

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社SCREENホールディングス	コード	7735
提出日	2024/6/6	異動(予定)日	2024/6/21
独立役員届出書の提出理由	独立役員として届出を行っている依田誠氏が2024年6月21日付で社外取締役を退任するため。佐藤文一氏が、2024年6月21日に開催の定時株主総会で社外取締役として選任予定のため。また、該当状況についての説明、選任の理由の更新のため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし	
1	高須 秀視	社外取締役	○														○		有
2	奥平 寛子	社外取締役	○														○	訂正・変更	有
3	植原 誠慈	社外取締役	○														○	訂正・変更	有
4	佐藤 文一	社外取締役	○														○	新任	有
5	吉川 哲朗	社外監査役	○														○		有
6	横山 誠二	社外監査役	○															訂正・変更	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項なし	高須秀視氏は、半導体関連企業における半導体デバイスの技術開発担当役員として、海外事業を含む豊富な経営経験と専門性を有しており、他社の取締役も兼務しております。また、国内外の大学とも深い交流関係を有しており、現在は当社社外取締役として、取締役会では多様な視点から有益な提言をいただいております。引き続き、経営の監督機能強化への貢献および幅広い技術開発視点からの助言が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。
2	奥平寛子氏は、同志社大学大学院の准教授であり、当社は同大学の産学連携寄附教育研究プロジェクトに参加しておりますが、その寄附金の額は同大学の総費用の0.1%未満と僅少であります。(2024年3月期末実績)	奥平寛子氏は、同志社大学大学院の准教授(労働経済学、応用ミクロ計量経済学等)として豊富な見識を備え、高齢労働者の増加と企業の調整行動など、社会構造に関する幅広いテーマで高い研究成果をおさめております。現在は当社社外取締役として、新たな働き方や女性の活躍推進、コンプライアンス、ダイバーシティ等の多様な視点から有益な提言をいただいております。同氏は会社経営に直接関与された経験はありませんが、引き続き、経営の監督機能強化への貢献および幅広い客観的な視点からの助言が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。
3	該当事項なし	植原誠慈氏は、素材メーカーにおいて海外グループ会社の役員や、経営管理・財務管理の役割を歴任した後、長年代表取締役社長を務め、経営者としての豊富な見識を有しております。また、日本化学繊維協会等において会長を務めるなど、社外団体のトップとしても経験を有しております。現在は当社社外取締役として、豊富な知見および専門性のもと、多様な視点から有益な提言をいただいております。引き続き、経営の監督機能の強化および幅広い経営的視点からの助言が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。
4	該当事項なし	佐藤文一氏は、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所の教授として数理分野を中心に、AI、量子、標準化等に関する幅広い見識を有しており、また、日本アルコール産業グループの役員を務めるなど、経営に係る経験についても有しております。それらの豊富な知見および専門性や官庁でのイノベーション推進の実績を踏まえ、多様な視点から意見を述べていただくことにより、経営の監督機能強化への貢献および幅広い技術開発視点からの助言が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。
5	該当事項なし	吉川哲朗氏は、長年の弁護士実務を通じて培われた豊富な知見、経験のもと、高い倫理観をもち公正不偏な監査をしていただくことができると判断し、社外監査役として選任しております。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。
6	横山誠二氏は、有限責任監査法人トーマツの出身であり、当社と同法人との間には取引関係がありますが、その取引額は2024年3月期において同法人の売上高の0.1%未満かつ当社グループの売上高の0.1%未満と僅少であります。	横山誠二氏は、公認会計士として財務および会計に関する高い見識を有しており、監査法人における国内外の多くの企業の監査経験にもつき、公正かつ中立的な立場から監査をしていただくことができると判断し、社外監査役として選任しております。また、当社の「社外役員の独立性に関する基準」を満たしており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断し、独立役員として届出しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。